



4月5日(金) 上通小学校入学式から

ちよつぴり緊張しています

ぼくもわたしも 今日からりっぱな一年生

平成8年度予算概要……………P.2~P.5

3月定例町議会報告……………P.6~P.11

町行政改革大綱策定……………P.12

(この広報紙は環境保護のため再生紙を使用しています)

休日在宅の お知らせ		
月/日	内科医 (電話番号)	外科医 (電話番号)
4/14	星野(幸)医院 (☎66-2103)	見附南医院 (☎63-4477)
4/21	見附市立病院 (☎62-2800)	
4/28	杏仁堂医院 (☎62-0123)	金井医院 (☎62-0116)
4/29	霜鳥医院 (☎62-0579)	寺師医院 (☎62-0137)
5/3	小林医院 (☎62-0562)	石川医院 (☎66-2140)
5/4	堀医院 (☎66-2133)	佐々木医院 (☎62-2357)
5/5	見附市立病院 (☎62-2800)	
5/6	村上医院 (☎63-4600)	見附南医院 (☎63-4477)
5/12	内島医院 (☎66-2446)	金井医院 (☎62-0116)

※診療時間は、内科・外科とも午前9時から午後5時までです。

人口の動き

3月末日現在・(前月比)・[前年比]	
人口	13,014人 (-3) [+84]
男	6,377人 (-1) [+33]
女	6,637人 (-2) [+51]
世帯数	2,908戸 (+3) [+48]

今月の納税

- 国民健康保険税(第1期)
- 国民年金(4月分)

納税は便利な口座振替をご利用ください。

- 消防車・救急車の要請は ☎119
- 火災発生場所のお問い合わせと無憂苑育場の申込みは与板郷消防署 ☎0258(72)2572

情報化や国際化、高齢化が急速に進展し、それがみなさんの日々の生活にも少なからず影響を及ぼしているものと思います。さまざまなことに関心を抱き、交友・行動範囲が広がれば、そこから多くの情報が手に入り、当然行政に対しても従来とは違った要望というものが生まれてくるでしょう。

こうしたことから、町の現在の行財政運営を再点検し、時代の変化や町民のみならず、新たな行政需要に的確に対応していくためのシステムを築き上げよう。

大綱の趣旨に沿い、いま求められている「町民を中心としたまちづくり」町民参加型の開かれた町政の実現をめざします。

「中之島町行政改革大綱」です。大綱の中には、今後の基本的な推進方針に加え、当面の具体的な措置事項というものを掲げてあります。そして、このたびの町の組織・機構の一部変更は、この措置事項に基づいてなされたものです。

◆編集後記◆

平成8年度予算について

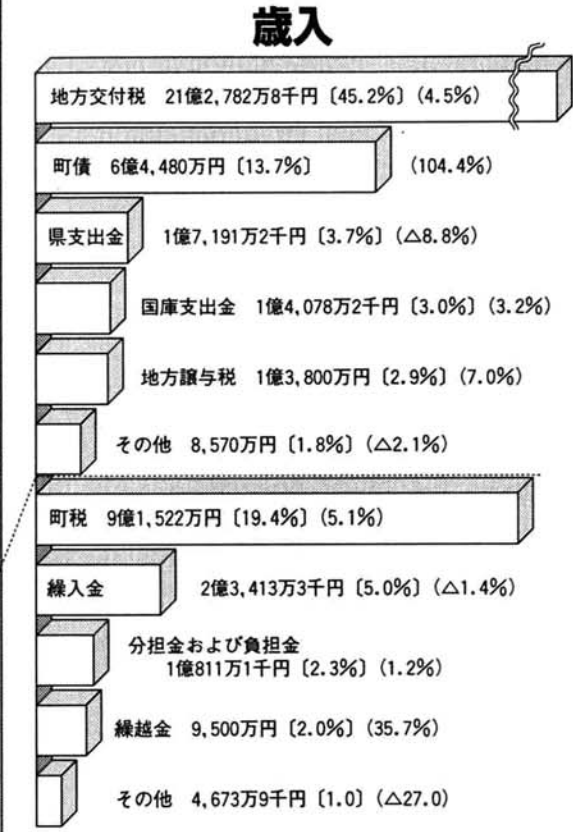
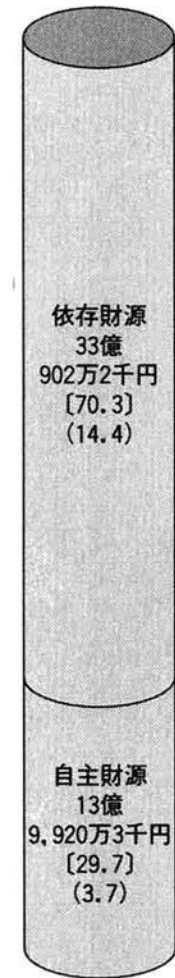
総額	75億1,312万1千円
一般会計	47億822万5千円
公共下水道事業特別会計	14億6,370万円
国民健康保険特別会計	5億4,917万6千円
老人保健特別会計	7億9,202万円

一般会計
 一般会計の編成にあたっては、財政の健全化と行政の簡素・合理化を引き続き推進し、限られた財源の重点的かつ効率的な配分と節度ある財政運営に努めながらも投資的経費の充実を図るよう配慮しました。その結果、総額四十七億八千二百二十五万円、前年度比一一・〇％の増となりました。

歳出予算を目的別にみると、教育費が十億七千二百七十二万四千円（予算総額の二二・八％）と最も多く、以下、民生費（同一四・三％）、土木費（同一三・〇％）、総務費（同一一・四％）と続いています。

また、これらを性質別にみると、普通建設事業費十三億三千三百五十万四千円（同一八・三％）、人件費（同一四・四％）、物件費（同一四・一％）、補助費等（同一三・七％）の順となっています。

一方、歳入予算をみると、自主財源である町税は、地方税法の一部改正に伴う特別減



一般会計当初予算 47億822万5千円

() 構成比
() 増減比
△ マイナス

税による減収があるものの町民税で若干の自然増が見込まれるほか、固定資産税については農地の宅地化や家屋の新増築等が増加傾向にあることから、町税総額で前年度比五・一％増の九億五千五百二十二万円（同一九・四％）を見込みました。

地方交付税は、国の交付税予算が四・三％増となっていることを勘案し、これに三島郡清掃センター組合分を加え、普通交付税及び特別交付税の総額を前年度比四・五％増の二十一億二千七百八十二万八千円（同四五・二％）としました。

町債には、北体育館建設事業に充てるための起債等により、六億四千四百八十万円（同一三・七％）を計上、前年度比一〇・四・四％増の大きな伸びとなりました。

今後、国・県の施策と予算の動向を見据えながら、町の一層の発展に向けて積極的に取り組んでいきます。

公共下水道事業特別会計

暮らしにゆとりと潤いを提供し、自然に優しい環境づくりを進めるために不可欠な下水道整備を、住民のみならずご協力を得ながら引き続き計画的に推進していきます。

浄化センター建設工事のうち、機械電気、管理棟工事を引き続き実施するほか、汚泥処理の機械電気設備工事や面整備・供用開始に伴う必要備品の購入等により、前年度比五・七％増の総額十四億六千三百七十万円を計上しました。

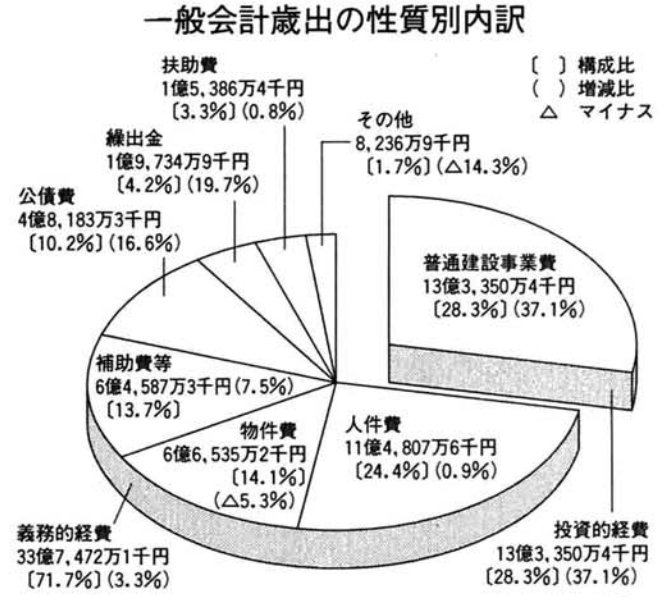
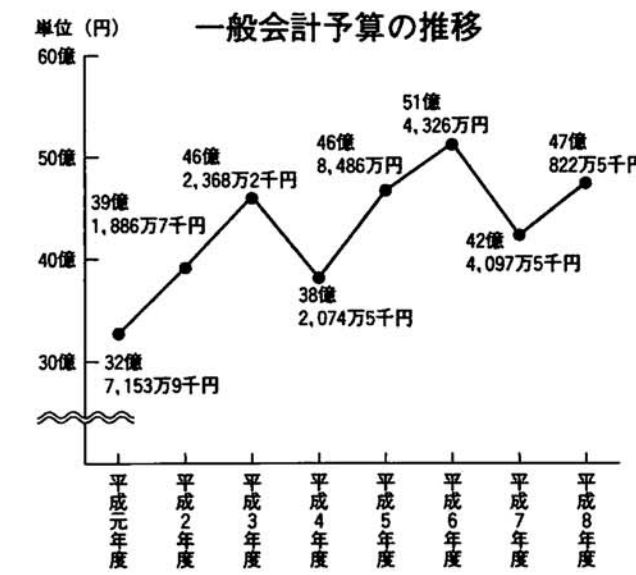
国民健康保険特別会計

国民健康保険の被保険者の減少傾向が続き、しかも高齢者の加入割合が高いことから、被用者保険に比べ、その財政負担が重いという構造的な課題を抱えている情勢を踏まえた中で、前年度とほぼ同額の総額五億四千九百七十七万六千円を計上しました。

老人保健特別会計

高齢化社会を反映し、老人保健の医療受給者、また医療費についても増加傾向にあることを踏まえ、前年度比〇・二％増の総額七億九千二百二十万円を計上しました。

歳出予算の九九・八％を占める医療諸費は、前年度比〇・二％増の七億九千四百七十七万三千円とし、歳入予算については、それぞれ負担割合に見合う額を計上し、予算収支の均衡を図りました。



老人保健			国民健康保険			公共下水道事業			特別会計予算		
歳入	歳出	千円	歳入	歳出	千円	歳入	歳出	千円			
支払基金交付金	542,271	医療諸費	790,473	国民健康保険税	222,877	保険給付費	398,490	町債	678,100	公共下水道費	1,354,198
国庫支出金	165,587	その他	1,547	国庫支出金	181,223	老人保健拠出金	116,717	国庫支出金	626,600	公債費	109,001
繰入金	42,740			繰入金	48,861	保健事業費	8,172	繰入金	130,748	その他	501
県支出金	41,366			繰越金	45,000	予備費	13,155	県支出金	3,250		
その他	56			療養給付費交付金	44,103	その他	12,642	その他	25,002		
				その他	7,112						
合計	792,020	合計	792,020	合計	549,176	合計	549,176	合計	1,463,700	合計	1,463,700

4つの重点施策

第三次総合計画の基本目標である「豊かな自然と活力あるまちづくり」をめざし、「ここに生まれ住むことに誇りと喜びの持てるまち」を築きあげるため、次に掲げる重点施策を積極的に推進します。

1 安全で快適なまちづくり

道路新設・融雪施設の整備

道路は住民生活や地域活動の主幹動脈であり、その整備は快適なまちづくりに不可欠な基礎的条件であることから、二十三路線の道路新設改良、融雪施設の整備を計画しています。また、町内における国・県道の整備ならびに河川の安全と環境改善についても、関係機関に強く要望しながらその実現に向けて努力していきます。

都市計画マスタープラン・第四次総合計画策定に向けて

住民の意見を反映させながら地域別の整備方針など具体性のあるまちづくりの将来ビジョン

2 しあわせで心ふれあう暮らしやすいまちづくり

年度末の供用開始をめざし公共下水道事業をさらに推進

「真の豊かさ」が強く求められている中、生活環境整備の重点として平成二年度に着手した公共下水道事業を今年度も継続して推進します。浄化センターの管理棟建築、機械電気設備工事とともに面整備工事も併せて進めていきます。



文化センターでは今年度もさまざまな催しの計画が



桜の植樹は今年も継続して

町民文化センターでは各種自主事業公演を

昨年八月にオープンした町民文化センター「マナビイプラザなかのしま」では、今年度もさ



図書館の書籍も一層の充実を

さまざまな自主事業を計画しています。オペラやクラシック、南こうせつらのコンサート、文化講演会、子ども向けのショーなど盛りだくさんの内容となっております。また、センター内の図書館についても、その蔵書を計画的に増やしていきます。

4 活力にあふれた産業と調和のとれたまちづくり

農業基盤整備の一層の促進

厳しい農業情勢の中、力強い農業構造・活力ある農村地域を形成し、明るく希望のもてる中之島農業を構築するため、圃場整備、湛水防除、広域営農団地農道整備など、基盤整備や構造改善に向けての大型事業を引き続き推進していきます。



活力にあふれ、若者が希望のもてる中之島農業を目指して

更なる町の活性化に向けて

実践的な活動を展開している中之島つくりろう塾活動をはじ



中之島つくりろう塾活動の一環「ウインターふれあいハートフェスティバル」

さらに、昭和六十一年に町制を施行して以来、今年十月で丸十年が経過することから、これを記念し、また、これを契機として町の更なる発展を期して、式典や夏まつり事業をはじめとするさまざまな記念事業を計画しています。

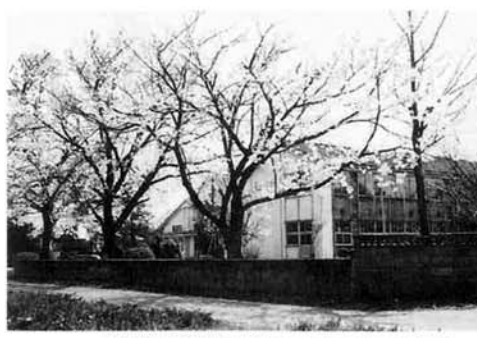
交通安全・保安・消防施設を充実

悲惨な交通事故や犯罪を未然に防ぎ、また、万一の火災に備えて各種施設の充実を図ります。特に、防災計画の見直しに合わせ、防火水槽・消火栓の増設や小型動力ポンプの更新など、消防施設の一層の整備を推進します。

3 豊かな人間性を育む健康で暮らしやすいまちづくり

地域体育活動の拠点北体育館を建設

活力ある地域づくりの基本となるのは豊かな人間性と健康で



旧北中学校跡地に北体育館を建設

め、農村アムニティ育成支援モデル事業、観光協会等によるまちづくり・まちおこしの推進、十三市町村からなる長岡地域広域行政組合の実施事業などを通し、町の活性化と調和のとれた産業振興、さらに二十一世紀を担う人材の育成に力を入れていきます。また、役場前住宅団地内において進められている地元商業者を含む共同店舗への支援により、町の商業活動の活性化に努めます。

主な事業費(単位千円)

- 安全で快適なまちづくり
- ▼町道改良工事請負費 一六二、五〇〇
- ▼町道維持修繕工事請負費 三五、〇〇〇
- ▼除雪等委託料 三〇、〇〇〇
- ▼町道用地購入費二、三〇〇
- ▼融雪施設工事請負費 二二、二五〇
- ▼第四次総合計画策定調査等委託料 四、〇〇〇
- ▼長岡都市計画(中之島町)都市マスタープラン策定業務委託料 三、〇〇〇
- しあわせで心ふれあう暮らしやすいまちづくり
- ▼中之島浄化センター管理棟建築工事請負費一六三、二五〇
- ▼中之島浄化センター機械設備工事請負費(一次・二次) 四二〇、八〇〇
- ▼中之島浄化センター電気設備工事請負費(一次・二次) 三六二、五九〇
- ▼公共下水道面整備(枝線)管渠工事請負費三一六、五〇〇
- ▼交通安全施設工事請負費 一八、〇〇〇
- ▼防火水槽新設工事請負費 二一、五五〇
- ▼街区公園施設工事請負費 四、〇〇〇
- 豊かな人間性をはぐくみ健康でやすらぎのあるまちづくり
- ▼中之島中央小学校外壁防水塗

- 装修繕工事請負費 九、〇二二
- ▼上通分館増築工事請負費 八、二〇〇
- ▼町民文化センター自主事業委託料 一〇、〇〇〇
- ▼町民文化センター備品購入費 四、〇〇〇
- ▼北体育館建設工事設計監理委託料 四、三二三
- ▼北体育館建設工事請負費 五九三、三四六
- ▼北体育館備品購入費 三、〇〇〇
- 活力にあふれた産業と調和のとれたまちづくり
- ▼湛水防除事業(中之島・大沼地区)地元負担金 三三、六〇〇
- ▼圃場整備事業(中条・信条・見附地区)地元負担金 五七、二〇四
- ▼圃場整備事業(中之島中部地区)地形図作成及び調査計画費補助金 一五、七〇〇
- ▼農村総合整備事業工事請負費 二二、〇〇〇
- ▼団体営農道整備事業(中通西部地区)工事請負費 一八、三五〇
- ▼広域営農団地農道整備事業南蒲原南部地区地元負担金 三〇、〇〇〇
- ▼新生産調整推進対策事業費補助金 三二、一五〇
- ▼きのこの里づくり事業費補助金 一一、一〇〇

平成八年度 各会計予算案など 三十議案を可決

三月定例町議会は、三月八日（金）から十二日間の会期で開催され、十九日（火）に閉会しました。

町政に対する一般質問のほか、平成八年度の各会計予算案や条例改正案など三十件の議案について審議され、いずれも原案どおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

一般質問



山崎勝秀議員

信条地区で取り組む二十一世紀型推進事業の内容と、中部地区ではどのような事業に取り組む予定であるかを伺います。

〔町長〕

本町の基幹産業である農業の成果が一段と高まることが期待される中条・信条・中部地区の圃場整備事業の進行状況について伺います。

中部地区については、平成十年度からの面工事をめざし、準備委員会が設置されて事業が進んでいます。施工面積は八百八ヘクタール、現在の仮同意率は九十六・一パーセントとなっております。平成八年度予算として地形図作成及び調査計画費を計上しています。

中条・信条地区は、事業費の受益者負担の軽減を図るため二十一世紀型水田農業モデル事業に取り組んでいます。これによ

新生産調整 について

新食糧法のもと、当町に示された約五百二十一ヘクタールの生産調整目標面積の達成に向け、どのような指導・対応をしていくのか伺います。

また、新たに導入された「とも補償制度」に全町的に取り組むことに決定されましたが、このとも補償額設定の経過についても伺います。

〔町長〕

生産者としては自らの発想によって米を自由に作り、自由に販売することが最も望ましいかたちだと思えます。しかし、現在の社会経済情勢の中、特に市場原理の導入ということから、米価問題や後継者問題を考えると、国の施策に従っての生産調整もやむを得ないことと思えます。県内の各市町村ともに、安定的な生産と所得の確保に向け、生産調整の体制整備のための努力をしているものと思えますし、わが町においても、農業生産対策審議会に推進方針を諮りながら、また、農協と連携を

とりながらその理解と周知徹底を図っています。

とも補償については農協が中心となり「とも補償協議会」が主体となって取り組むことになっています。とも補償額の設定についても、この協議会で決定されます。とも補償制度では、

水稲所得を昨今の米の価格情勢を考慮した中で、十アール当たり八万円に設定し、転作実施農家に対して転作によって生じる水稲との所得格差を補償することを基本としています。この補償額については、転作物物によって得られる所得と転作助成金を考慮して設定されています。各農家からはその経営面積に

応じ、十アール当たり四千四百円を拠出していただき、これに国からのとも補償補助金を合わせて「とも補償基金」を造成します。そして、この基金の中から、転作実施農家に対して転作面積とその作物に応じた補償がなされることとなります。

いじめ問題 について

全国の小・中・高校生のいじ

めを苦しめた自殺事件が後を絶たないことから、文部省でもその防止対策に全力を挙げるとしています。当町におけるいじめの実態とそれに対する対応策について、また、スクールカウンセラーの派遣を要請する考えがあるか伺います。

〔教育長〕

文部省と県教育委員会が示すいじめの概念規定は、①自分より弱い者に対して一方的に②身体的・心理的な攻撃を継続的に加え③相手が深刻な苦痛を感じている、以上の三点です。平成七年度は町内各小・中学校に対し三回の実態調査を行いました。これらの概念基準によりいじめの事実の確認をしています。その結果、いじめによる不登校児童・生徒は一人もいないと報告されています。ただ、いじめの原因ではありませんが、中学校においては年間五十日以上長期欠席や特別な教室などで勉強している生徒がいます。

対策としては、①県教育委員会からの指導手引・冊子等の活用②PTAや個人面談などを通して学校と保護者の連携を密に

り、土地利用の調整によって目標年度までに二ヘクタール以上の農業生産団地の集積率を五十パーセント以上とすることを条件に十パーセント以内の補助が受けられることとなります。また、中部地区は、担い手育成農地集積事業に取り組む計画であり、これは農地の集積および流動化が二十パーセント以上進むことによって、受益者負担の六分の五について無利子の融資を受けられるというものです。

これらが各地区の委員のみな



大区画、低コストの圃場整備も順調に進捗しています。

さんのたいへんなご努力によってスムーズに進んでいることにご心から感謝申し上げます。今後、大規模経営というものを個人あるいは組織や生産法人としてどのように取り組んでいくかが課題であり、農業構造改善事業や農協等の生産者団体との協調が大切であると思います。これらが各地区の委員のみなさんの大変なご努力によってスムーズに進んでいることを心から感謝申し上げます。

学童保育の 実施について

上通・中之島地区の共働き家庭の親を中心に、学童保育（児童クラブ）の早期実施を望む声があがっています。児童館を設立したうえでの実施が内容的にもよいことだと思えますが、当面、文化センターや公民館、小学校等、既存の施設を利用したかたちでの学童保育の早期実施を図る考えはないか伺います。

〔町長〕

児童クラブについては、組織的・制度的にこれを行うことは現在のところ考えていません。しかし、将来、地域の子ども会や育成会などの活動の中でこうした声があがってくれば、十分検討の余地があるものと思っています。



堀 一郎議員

保育所の緊急保育、春休み保育について

パート勤務などにより一週間のうちの何日かだけ家庭での保育ができない、保護者の疾病や入院で一時的に保育を必要とするといった場合の緊急保育サービスの実施についての考えを伺います。

また、春休み中でも保育を希望する町民があった場合、その要望に応じていく考えがないか伺います。

〔町長〕

町の現在の保育の実態や保育所の入所状況などをみてみると緊急保育を実施する条件が満たされないのではないかと考えています。個々の相談には応じていきますが、組織的な取り組みとしては考えていません。

また、春休み中の保育については、保育の就労条件の問題もあり、また、春休みは保育所が一年間の仕事の準備を進める大切な期間であることから、実施することは難しいと思っています。

中野保育所の改築について

町内六つの保育所は、順次整備が進み、今年度においても信条保育所の建設に着手されたところですが、昭和三十六年に建設され、老朽化が著しい中野保育所の現状認識について伺います。

また、少子化が進む中で中野、中通保育所ともに充足率が低下していることから、保育業務の効率化を図るために両保育所を統合することについて議論されていると聞いていますが、その改築計画と実施時期についても伺います。

〔町長〕

中野・中通保育所の改築整備問題を考えるにあたっては、町全体の保育行政のあり方についての検討が大切だと思います。

現在、わが町の保育所では早朝・延長保育は行っています。緊急保育や障害者保育などの要請には応えています。こうした現状と今後の課題について、早急に保育行政についての審議・検討をする組織をつく

町長の政治姿勢について

住専処理への公費投入、沖縄県の太田知事の米軍基地問題に係る政治姿勢、新生産調整に対する対応と加工用米の生産・出荷に対する助成、以上三点についての見解を伺います。

〔町長〕

住専処理の問題については、現在国会で論議されていることであり、また、今回の町議会の請願案件にも関係していますので、発言は差しひかえさせていただきます。

沖縄県の米軍基地の問題についても、地方公共団体の首長が公の場で県知事の行動についての論評をするということは差しひかえさせていただきます。

生産調整については、町の将来の農業を考えた場合、これに協力していき、強い農業基盤をつくっていくことが大切だと思いますので、みなさんのご理解をお願いいたします。加工用米については、農業生産対策審議会での審議を経て、うるち米については個々の農家に、もち米

り、十分に町民のみなさんの声をお聞きしながら、中野・中通保育所の問題を含めた町全体の保育施設のあり方について検討していきたいと思っています。



久保悌二議員

町に人工の山を

生活が都市型となっている今日、ゆとりや住民の憩いの場が重要視され、大規模な公園の整備が望まれています。

わが町では、中部地区の圃場整備事業が進められますが、その位置や交通の便が良いことから、そこに自然の野鳥のさえずりが聞こえ、蝶々が舞う人工の「中之島山」を築いたらどうかと思います。減歩方式によって創設した用地を取得し、残土を利用しての人工山をつくることに対する見解を伺います。

〔町長〕

については各集落にそれぞれ一律配分をし、集落内において調整していただくことになりました。価格は集荷業者と取扱業者との間で決定されますが、町の助成については考えていません。



高野尚一議員

財政運営について

わが町の地方債発行残高は年々増加し、四年間で約二倍となっています。町税や地方交付税の伸びが期待できない中、公債費の増加が結果的に財政の硬直化を招くことが懸念されますが、今後も健全財政の堅持を図るために取り組む課題について町長の所見を伺います。

〔町長〕

平成七年度末の起債発行残高は五十五億三千二百万円程度の見込みです。近年増加している

夢のある提案をいただき、心して考えていかなければならないと思います。

現在、町では「信濃リバーサイドパーク構想」をもっており、これは信濃川工事事務所とタイアップした中で、与板橋から大河津分水路洗堰にかけての地域に北体育館を核とした一大公園をつくるとういうものです。こうした中に、提案のあったようなものを取り込んでいけないか、十分に検討していきたいと考えています。

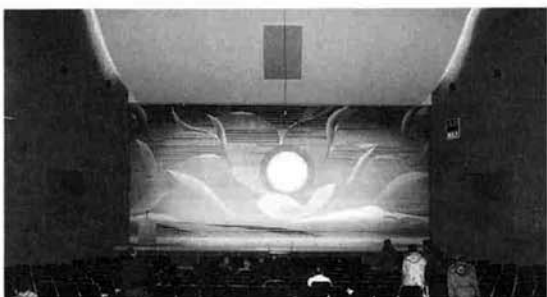
中通保育所の運営について

少子傾向に加え、送迎バスのある私立幼稚園への入園児が多いことで、中通保育所では入所する子どもが減っています。将来的には統合というかたちになることが考えられますが、中通地区においては保育所が職員常駐の唯一の公共施設であり、それに寄せる住民の思いは格別なものがあります。

地域振興と活性化のためにも、送迎バス問題を解決して定員の確保に努め、中通保育所を

のは、中学校、地域福祉センター、文化センター、中条保育所・児童館の建設や湛水防除、広域農道、圃場整備等の大型事業を進めていることに伴うものです。これらは、投資的経費、つまり社会資本の充実を図るためのものであり、投資をするこ

とによってその後何年にもわたって町民が利益を得られるというものです。また、地方交付税によるさまざまな財政支援措置も講じられます。平成六年度末における起債制限比率は七・六パーセントですが、今後これが高まると見込まれることから県の地方課の指導のもと、後年度負担による財政圧迫をできる



町民文化センターもその財源として起債を充当。交付税措置がなされています。

教育施設の維持、管理について

町内の小・中学校の現場から、建物の補修、暖房施設の老朽化など、施設・設備の補修等に係る切実な要望が多くでていると聞いていますが、これらの実情と対応について伺います。

〔町長〕

平成八年度の予算編成の際に、小・中学校から施設の維持管理についてかなりの要求がありました。安全で恵まれた教育環境を整備し、よりよい教育をしたいという先生方の熱意の表れだと思っています。限られた財源の中、予算化は十分ではありませんが、教育委員会との協議の中で必要度や緊急性を考えながら計画的に整備充実を図っていきます。もちろん、最低限の安全は確実に確保し、また、時代に即応した子どもたちへの教育活動ができるような整備については惜しまず進めていきます。

存続させていただきたいと思いますが、見解を伺います。

〔町長〕

少子社会となり、町全体としての子どもの数が減ってきていることをたいへん懸念しています。

平成八年度における町内保育所への入所児は三百九十七名を見込んでおり、九年度は三百八十三名、十年度は三百八十六名という試算をしています。これに対する定員は現在五百六十五名であり、充足率は約七十パーセントとなっています。保育所の施設が不十分なために入所児が減っているというところであれば憂慮すべき問題ですが、わが

町の場合はそれのみではないと思っています。

また、保育所の送迎バスについては、現在十本を運行しています。これは、小学校の送迎と連携・調整をとりながら行っているものであり、起点が保育所ではないために保育所がそれに同乗することは難しいという状況にあります。送迎バスのない地域については、今後も父兄のみみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。



専門的な組織を設置して、今後の保育行政のあり方を検討します。

提出議案は次のとおり

いずれも可決されました

条例関係

中之島町課設置条例の一部を改正する条例

中之島町電子計算機処理に係る個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例

中之島町特別報酬等審議会条例の一部を改正する条例

中之島町都市計画審議会条例の一部を改正する条例

中之島町議会委員会条例の一部を改正する条例

中之島町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例

中之島町職員定数条例の一部を改正する条例

町長の事務職員を一名減、教育委員会の事務職員を一名増としました。

中之島町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部

を改正する条例

中之島町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

中之島町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

中之島町教育委員会委員長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例

中之島町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

中之島町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例

中之島町条例の書式左書き実施に伴う特別措置条例の制定

中之島町条例の用字用語の整備に伴う特別措置条例の制定

現行の縦書きの条例を横書きに改め、使用漢字、仮名遣いなどを整備することに伴うものです。



議員報酬及び四役給料(月額)

区分	改定前	改定後
議長	二四七,〇〇〇	二五三,〇〇〇
副議長	一九四,〇〇〇	一九九,〇〇〇
議員	一八〇,〇〇〇	一八五,〇〇〇
町長	七六,〇〇〇	七三,〇〇〇
助役	五五,〇〇〇	五六,〇〇〇
収入役	五三,〇〇〇	五四,〇〇〇
教育長	四七,〇〇〇	四八,〇〇〇

予算関係

平成七年度一般会計補正予算(第十号)

— 主な補正内容は次のとおりです。(△は減額)

- 〔歳入〕
- ・広域農道整備事業債(南蒲原南部地区) 一三、七〇〇千円
- ・町民文化センター建設事業債 一二、一〇〇千円
- ・中之島町北体育館建設事業債 一七、九〇〇千円

- 〔歳出〕
- ・財政調整基金積立金 一〇〇,〇〇〇千円
- ・中之島町高速道路バスストップ整備計画調査委託料 △八、一〇〇千円
- ・広域営農団地農道整備事業(南蒲原南部地区) 負担金 一四、四八三千円
- ・畜産営農環境等緊急整備事業補助金(経営基盤確立農業構造改善事業) 一二、一九二千円
- ・中之島街区公園用地購入費 三七、三三九千円
- ・公共下水道事業特別会計繰出 〇

- 金 △三三、一五六千円
- ・町債年次償還金利息 △二三、〇〇〇千円
- ・一時借入金利息 △五、〇〇〇千円

平成七年度公共下水道事業特別会計補正予算(第五号)

— 主な補正内容は次のとおりです。(△は減額)

- 〔歳入〕
- ・一般会計繰入金 △二三、一五六千円
- 〔歳出〕
- ・下水道事業認可変更業務委託料 △六、六〇〇千円
- ・町債年次償還金利息 △九、五一七千円
- ・一時借入金利息 △三、一三八千円

その他

- 町道の路線変更・認定
 - 六所居浦三号線の終点変更及び大口中曾根三号線など四路線の認定を行いました。
- 寒冷地手当の見直しに関する意見書の提出

— 政府に対し、寒冷地手当の見直しにあたり引き下げ等を行わないよう要望するものです。

住専問題の早期解決と徹底究明を求める意見書の提出

— 政府に対し、関係機関の責任の徹底究明、債権の強力な回収等、住専処理について万全を期すよう要望するものです。

地方分権の推進に関する意見書の提出

— 政府に対し、速やかに実効ある地方分権推進計画を作成のうえ、地方分権推進法の期限内

に具体的措置の実現を図るよう要望するものです。

新潟県町村職員退職手当組合規約の変更

見附市、南蒲原郡予防接種健康被害調査委員会共同設置規約の変更

新潟県消防団員等公債組合を組織する地方公共団体の数の増及び新潟県消防団員等公債組合規約の変更

— いずれも、構成団体の変更等に伴うものです。

人権擁護委員の推薦について

の諮問

— 星野昭治さん(中条中)の再任について承認されました。

平成8年度
嘱託員のみなさんです
— 1年間よろしくお願いします —
(敬称略)

- 中之島地区
- 藤山 遠藤 眞三
- 中之島第一 本間 末司
- 中之島第二 山崎 進
- 中之島第三 岩崎 洋一
- 中之島第四 下田 文夫

- 上通地区
- 中之島第五 佐藤 茂也
- 中之島第六 小黒 辰郎
- 中之島第七 鈴木 誠司
- 五百川 浅野 庄治
- 猫興 野田 太郎
- 真弓 藤田 正
- 野口 石田 昭音
- 鶴ヶ曾根 齊藤 榮一郎
- 粕島 荒川 敏衛

- 中通地区
- 杉之 森 小畑 眞治
- 高畑 内藤 弘正
- 横山 大久保 武実
- 大保 佐藤 正明
- 品之 木久保 勝重
- 関根 高橋 傳
- 島田 星 猛
- 長呂 吉田 康
- 宮内 眞野 君
- 宮内 下村 眞野 君
- 並木 新田 本間 九二雄

- 中条地区
- 中条第一 樋山 繁一
- 中条第二 高橋 幸太郎
- 中条 中本 隆
- 中条 東本間 博
- 中条 宮村 中村 常男
- 上沼 新田 西沢 富志夫

- 三沼地区
- 大沼 新田 高森 元松
- 赤小 沼 佐々木 清一
- 西所地区
- 中西 西羽 賀文一
- 西高山 新田 羽賀 長作
- 六所 富所 和夫
- 連合嘱託員
- 中之島連合 佐藤 五平
- 上通連合 五十嵐 亮一
- 中通連合 今泉 實
- 中野連合 岩本 庄太郎
- 中条連合 田辺 健治
- 信条連合 吉田 貢
- 三沼連合 佐々木 清一
- 西所連合 高木 三郎

行政システムを総点検し 開かれた町政の実現をめざし

中之島町行政改革大綱を策定

本格的な少子・高齢化社会の到来、高度情報化・国際化の進展、行政の広域化・地方分権、町民要望の増加・多様化など、町を取り巻く社会経済情勢は大きく変化しています。

こうした中で、二十一世紀に向けた「子や孫たちが住むことに誇りと喜びもてるまちづくり」を、行政が町民のみならずともにも押し進めていくことが求められています。

町では、行政改革推進委員会（会長／田口正治氏）からの答申に基づき、今後の行政運営の基本的な指針となる「町行政改革大綱」をこのたび策定しましたので、その概要をご紹介します。

一 事務事業の見直し

より効果的な事業の実施、事務手続きの簡素化・効率化を徹底し、住民サービスの更なる向上を図ります。

- (一) 行政事務全般について、その効率の向上のための徹底した合理化を進める。また、優先順位の確かな選択により、重点的・効果的な事業実施を推進する
- (二) 限られた財源の中で、行政の責任分野や経費負担のあり方、得られる効果などを十分に検討し、町補助金の見直し・適正化を図る
- (三) 行政運営の効率化や住民サービスの向上を図るため、民間委託が適当である事務事業については、積極的にそれを推進する



昨年12月5日、行政改革推進委員会の田口会長から町長に答申書が手渡されました

二 時代に即応した組織・機構の見直し

新たな行政課題や住民の多様な要望に的確に対応するため、より簡素で効果的な組織の構築に努めます。

- (一) 地方分権の流れの中、当面、県からの権限委譲に対応でき得る体制整備と人材育成を図り、また、広域行政圏における行政展開を積極的に推進する
- (二) 少子・高齢化社会への対応として、健康づくりや要介護老人に対する介護・看護体制の構築など、保健・医療・福祉を一元的に推進する
- (三) 二十一世紀に向け、快適で魅力あるまちづくり、農・工・商のバランスのとれた振興・発展を図るための体制づくりを推進する
- (四) 外郭団体の健全な運営・育成を促し、行政との機能分担の適正化のもとに、その自主・自立化を促進する
- (五) 住民に親しまれる町政を推進する

するため、インフォメーションを兼ねた職員配置によって窓口サービスの向上を図る

三 定員管理及び給与の適正化

住民の行政需要の高度化・多様化に弾力的かつ的確に対応するため、適正な定員管理を推進します。

- (一) 自主的・主体的に定員適正化計画を策定して推進する
- (二) 保育業務の効率化と適正な人員配置を図るため、保育所の統廃合を計画的に推進する
- (三) 給与の適正化にあたっては国の基準を厳守し、その運用の適正化を推進する

四 効果的な行政運営と職員能力開発等の推進

行政運営の見直し・改善と時代の変化に対応できる人材の育成を推進します。

- (一) 行政運営の改善に努め、事務能力の向上を図る
- (二) 効果的な研修計画により、住民の行政需要の変化に対応する職員の政策形成能力、創造的能力の開発を推進するとともに、町民・地域主導型の自主・自立を喚起していく
- (三) 福祉、土木などの専門職の計画的確保を図る

四庁内の横の連携を一層推進し、プロジェクトなどの活用により事務事業の即応化・効率化を図る

五 行政の情報化の推進等

新しい時代に対応し、行政の効率化や行政サービスの向上を図るため、情報通信技術の活用による情報化を推進します。

- (一) 計画的にパソコンなどのOA機器を導入するとともに、広域行政圏単位でのコンピュータソフトの共通化、ネットワーク化を検討していく
- (二) 戸籍業務などの電算化を推進する

六 公共施設の設置及び管理運営

公共施設の整備の推進とともに、その効果的・効果的な設置、管理・運営を図ります。

- (一) 施設整備にあたっては、機能・役割、管理・運営などについての十分な検討を行う
- (二) 近隣市町村の施設との機能・役割分担と連携について、広域的な観点から検討していく
- (三) 学校開放やテニスコート、野球場などの使用料の適正化を一層推進する

町職員人事異動

一 四月一日付一（一）内は前職

町行政改革大綱に基づき、四月一日から役場の組織・機構の一部が変わりました。

主な改正点

- ▼住民福祉課と保健衛生課の事務の見直し・一元化を図り、町民課と保健福祉課に再編
- ▼庶務課を総務課に課名変更
- ▼交通安全に関する事務（施設を除く）を総務課が担当
- ▼建設課工事係を工務係に、管理係を管理開発係に係名変更
- ▼企画課開発係の事務及び都市計画に関する事務を建設課が担当
- ▼企画課企画係を企画調整係に係名変更
- ▼国民健康保健税に関する事務のうち、賦課及び減免の事務を税務課が担当

■役場庁舎内

- ▼課長補佐兼庶務係長 中島成高（企画課開発係長）
- ▼主事 岩崎珠美（庶務学校教育課主事）

- 皆川 武（庶務課）
- ▼主事 宮部一雄（産業課主事）
- ▼主事 今井隆行（産業課主事）
- ▼主事 塩入 武（新採用）
- ※ 異動しない庶務課職員は総務課職員となる。
- 企画課
 - ▼課長補佐兼財政係長 小黒憲雄（同課課長補佐兼企画係長）
 - ▼課長補佐兼企画調整係長 田辺暁郎（建設課下水道係長）
 - 建設課
 - ▼課長 長坂 勉（住民福祉課長）
 - ▼課長補佐兼工務係長 星信雄（産業課農地係長）
 - ▼下水道係長 長谷川道郎（住民福祉課主査）
 - ▼管理開発係長 鈴木一之（企画課主査）
 - ▼主査 中沢豊子（住民福祉課主査）
 - ▼主事 坂田哲也（住民福祉課主事）
 - ▼主事 柳橋 聡（保健衛生課主事）
 - ▼主事補 小黒博光（新採用）
 - 保健福祉課
 - ▼課長 佐藤 守（庶務課課長補佐兼庶務係長）
 - ▼課長補佐兼保健環境係長 山崎政廣（保健衛生課課長補佐兼国民健康保険係長）
 - ▼福祉係長 浅野玉久（住民福祉課福祉係長）
 - ▼局長 中島健一（庶務課主事）
 - ▼主事 岩崎珠美（庶務学校教育課主事）

- 柴木文恵（住民福祉課主査）
- 地域福祉センターへ出向
- ▼主査 内藤有二（農業委員会事務局主査）
- ▼主事 斎藤徳昭（住民福祉課主事）
- ▼主事 栄養士 大屋真理子（保健衛生課栄養士）
- ▼保健婦 廣澤康子（保健衛生課保健婦）
- ▼保健婦 野田智恵（保健衛生課保健婦）
- ▼主事 高橋祐子（住民福祉課主事）
- ▼主事補 徳永知巳（新採用）
- ▼主事補 岡田由紀子（新採用）
- 町民課
 - ▼課長 久保 宏（庶務学校教育課課長補佐兼庶務・学校教育係長）
 - ▼課長補佐兼住民係長 大竹 一（住民福祉課課長補佐兼住民係長）
 - ▼国民年金係長 小林須磨子（住民福祉課国民年金係長）
 - ▼主査 佐野郁代（住民福祉課主査）
 - ▼主事 鈴木朱美（保健衛生課主事）
 - ▼主事補 星 道博（保健衛生課主事補）
 - ▼主事補 野上健裕（保健衛生課主事補）
 - ▼主事 今泉公英（新採用）
- 税務課
 - ▼課長補佐兼資産税係長 樋山辰彦（建設課管理係長）
 - ▼主事 中島健一（庶務課主事）
 - ▼主事 岩崎珠美（庶務学校教育課主事）

- ▼主事補 小畑政憲（新採用）
- 産業課
 - ▼課長 太田通好（建設課課長補佐兼工事係長）
 - ▼農地係長 小林高士（建設課主査）
 - ▼主査 内藤 智（生涯学習推進課主査）
 - 出納室
 - ▼出納係長 星野直子（保健衛生課保健衛生係長）
 - ▼主査 高居修子（建設課主査）
 - 議会事務局
 - ▼局長 入沢与吉（企画課課長補佐兼財政係長）
 - 農業委員会事務局
 - ▼局長 卯塚 猛（保健衛生課長）
 - ▼係長 中島友枝（出納室出納係長）

- ▼調理員 石高恵子（学校給食共同調理場調理員）
- 上通小学校
 - ▼調理員 平瀬エミ子（学校給食共同調理場調理員）
 - ▼調理員 小柳了子（信条小学校調理員）
 - ▼調理員 鈴木礼子（上通小学校調理員）
- 保育所
 - 中之島保育所
 - ▼保育 斎藤芳子（上通保育所保育）
 - ▼保育 小根山よう子（中条保育所保育）
 - ▼保育 山崎祐理子（中野保育所保育）
 - ▼保育 小野里佳（中野保育所保育）
 - 上通保育所
 - ▼保育 鈴木勝代（中之島保育所保育）
 - ▼保育 高橋加代子（信条保育所保育）
 - 中野保育所
 - ▼保育 村越幸子（中之島保育所保育）
 - ▼保育 丸山奈緒子（中条保育所保育）
 - 退職（三月三十一日付）
 - 長い間、ごころうさまでした
 - ▼酒井比由明（教育委員会事務局局長）
 - ▼石田宏三（農業委員会事務局局長）
 - ▼本間昌次（産業課長）
 - ▼坂口壮治（議会事務局局長）
 - ▼加藤節子（庶務課主査）

町消防団ならびに高橋副団長が

消防庁長官表彰

このたび、災害の防除と消防力の強化につとめた功績が認められ、町消防団が消防庁長官より卒頭綬を受けました。また、多年にわたり消防の発展につとめた功績により、町消防団副団長の高橋敬さん（大沼新田）が永年勤続功労章を受章されました。

今後とも、町民が安全に安心して生活できるよう、日ごろの防災活動を中心に一層活躍ください。



永年勤続功労章を受章した高橋副団長



3月6日、消防団を代表して表彰を受けた大竹団長

町交通指導員に

樋山恭平さんが再任



再任された樋山恭平さん

任期満了に伴い、町交通指導員に樋山恭平さん（六十二歳・中条宮村）が四月一日付で再任されました。（任期二か年）交通事故防止のため、今後とも指導をお願いします。



マナビだより



トレーニングのテキストです。「算教ができないと人生はダメか」「なんで宿題が出るの？」大人も子どもも一度この本でトレーニングをして、自分のコトバや考え方を見つめ直してみてください。



生活や世の中に対する感じ方には共通しているところがたくさんあるものです。海の向こうにはどんな人たちが暮らしているのかな。

おとなになること

サラ・ミッター 著



世界を大いに楽しもう！決まりきった週末なんて退屈でもおもしろくない！新たな何かを発見したい人にぜひ読んでもらいたいおすすめの一冊。大人も子どもも楽しく読めます。

天の瞳 幼年編 I・II

灰谷健次郎 著

天真爛漫な主人公、倫太郎はその感性のおもむくまま派手な生き方をしています。少年とその仲間、そして彼らを取りまく大人たちの姿を中心に、生きることの喜び、学ぶことのすばらしさを描いた大河小説第一弾。優しさに満ちあふれた灰谷文学。おすすめです。



中之島町図書館休館日

○印が休館日

日	月	火	水	木	金	土
		①	2	3	4	5
	7	⑧	9	10	11	12
	14	⑮	16	17	18	19
	21	⑳	22	23	24	25
	28	㉑	29	30	31	

日	月	火	水	木	金	土
						③
		⑥	7	8	9	10
	12	⑬	14	15	16	17
	19	⑳	21	22	23	24
	26	㉑	28	29	30	31

町内小・中学校 教職員人事異動

(4月1日付)

- 転出 () 内は新任校
- 中之島中央小学校
 - ▽教頭 吉楽 悟(津南町・大赤沢小)▽教諭 大平美恵子(長岡市・千手小)▽教諭 今野均(三条市・条南小)▽教諭 本田正子(三条市・上林小)▽教諭 小泉雅敬(月潟村・月潟小)▽教諭 田村直子(新潟市・東山の下小)▽教諭 飯浜紀子(長岡市・新町小)▽教諭 山口芳枝(上川村・西川小神谷)
 - 中之島中学校
 - ▽校長 宮田恒雄(退職)▽教諭 古川久雄(小千谷市・小千谷中)▽教諭 小野塚良二(岩室村・岩室中)▽教諭 藤木久美子(長岡市・岡南中)▽教諭 反町尚裕(十日町・吉田中)▽教諭 神田智美(湯沢町・湯沢中)▽教諭 高木秀美(退職)
 - 転入 () 内は前任校
 - 中之島中央小学校
 - ▽教頭 本田 丈(小出町・小出小)▽教諭 吉田紀子(栃尾市・栃尾東小)▽教諭 当銀二
 - 中之島中学校
 - ▽校長 斎藤忠夫(上越市・八千浦小)▽教諭 遠藤 徹(三条市・第一中)▽教諭 鈴木千香(新潟市・木戸中)▽教諭 山本めぐみ(寺泊町・大河津中)▽教諭 山崎紀代美(長岡市・県立聾学校)▽教諭 根立文隆(寺泊町・寺泊中)▽教諭 古口裕子(新採用)
 - 分枝)▽教諭 田島郁子(上川村・三宝分小)▽養護教諭 須佐智美(長岡市・福戸小)
 - 上通小学校
 - ▽校長 駒形重敏(退職)▽教諭 笠井菊男(退職)▽教諭 五十嵐加代子(見附市・今町小)
 - 信条小学校
 - ▽校長 伊東宗鳳(退職)▽教諭 山上寛子(三条市・井栗小)▽教諭 中沢秀人(三条市・大島小)▽教諭 南波良子(新発田市・五十公野小)
 - 良(長岡市・希望が丘小)▽教諭 飯塚雅子(三条市・西鱈田小)▽教諭 阿部 剛(三条市・条南小)▽教諭 林富美子(栄町・大面小)▽教諭 金子美貴(川口町・泉水小)▽教諭佐藤治(新採用)▽教諭 中川理奈(新採用)▽養護教諭 北村美知子(栄町・大面小)
 - 上通小学校
 - ▽校長 吉田昭男(小千谷市・東小千谷小)▽教諭 吉田勇市(栃尾市・上塩小)
 - 信条小学校
 - ▽校長 稲川 晃(十日町市・名ヶ山小)▽教諭 中村クニ(長岡市・福戸小)▽教諭 佐久間利定(下田村・大浦小)

じょうぶな頭とかしこい体になるために 五味太郎 著

これは自分のアタマできちんと考えられるようになるための



世界の子どもの声 世界の子どもたちの希望や不安、そして夢見る平和を鮮やかな写真でつたえる一冊。それぞれの文化は違っていますが、毎日

大人は無神経さや子どもの本当の心を、皮肉とユーモアをこめて人気イラストレーターが子どもの目を通してやさしく描いています。大人たちがとても大きく見えた頃の気持ちを、キユートな絵と言葉が思い出させてくれます。

小さな生活者のための週末ブック

エイヴァリー・ハート ほか 著

手話の「あいいうえお」を覚え、週末のコックさんになる、庭でのキャンプ…。もっと広い

平成七年の発生状況

昨年一年間に町内で発生した交通人身事故は四十四件、傷者五十二名。いずれも前年比大幅減となりました。件数・傷者ともに増加した全国、全県状況からすれば、町民のみならず一人一人とともに取り組んできた交通安全対策の一応の成果が得られたといえます。しかしその一方で、不幸にも尊い人命が奪われた死亡事故が発生した現実を厳粛に受け止め、教訓として今後活かしていくことを忘れてはなりません。

平成八年度の重点対策

四十四件の全人身事故について、その発生状況を月別・時間別・地区別等に整理し、グラフで示しました。これらの結果をもとに、地域や家庭で交通安全についてあらためて話し合ってみましょう。

三月二十六日(火)に開催した町交通安全対策協議会の総会において、昨年の事故発生状況を踏まえた中で平成八年度交通安全対策の重点目標が確認されました。

重点目標

- ① 高齢者の交通事故防止
- ② 幼児・児童・生徒の交通事故防止
- ③ シートベルト着用徹底

なお、今年四月一日から十二月三十一日の九か月間にわたって、全県的な高齢者事故の抑止対策の一環としての「長寿社会セーフティー」にいがたシルバー作戦」を展開します。

県内の交通事故による高齢死者数は百十五人、全死者数の四割を占めており、その多くは歩行者もしくは自転車乗用中に自宅

から半径五〇〇メートル以内の地点で被害にあっています。

「今町大橋までの間」地域(セーフティーゾーン)を老人憩いの家「刈谷田荘」を中心とした概ね半径五〇〇メートルの地域

このことから、高齢者事故の多発が予想される路線(セーフティーロード)および地域(セーフティーゾーン)を指定し、平時から重点的・総合的な安全対策を、さらに、高齢者の死亡事故発生時にはその現場周辺地域(緊急シルバーゾーン)における緊急対策を講ずることとしています。

町内における指定路線および路線(セーフティーロード) 県道見附中之島線(中野西か

いずれの対策も警察、安全協会、行政そして地域住民が一体となり、高齢者宅への個別訪問指導を実施することなどがその内容に盛り込まれています。

高齢者を悲惨な交通事故から守るため、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

平成七年 町内交通事故発生状況

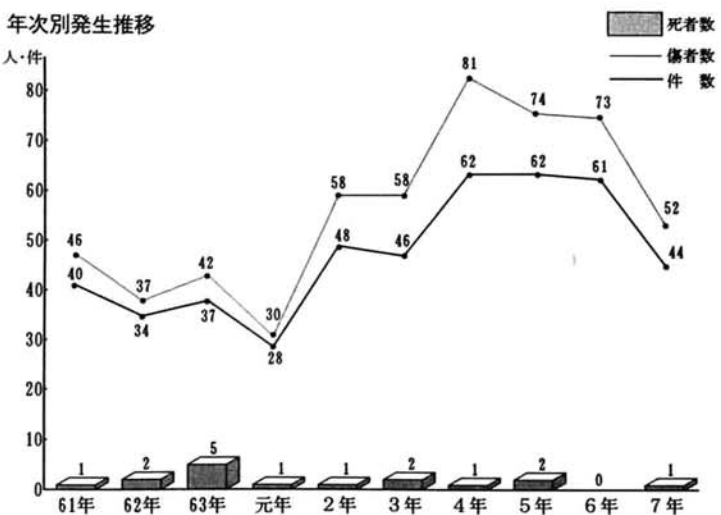
平成七年交通人身事故発生状況について

区分	年	平成7年 (A)	平成6年 (B)	増減	
				数(A-B)	%((A-B)/B)
件数		761,789	729,457	32,332	4.4
死者		10,679	10,649	30	0.3
傷者		922,677	881,723	40,954	4.6

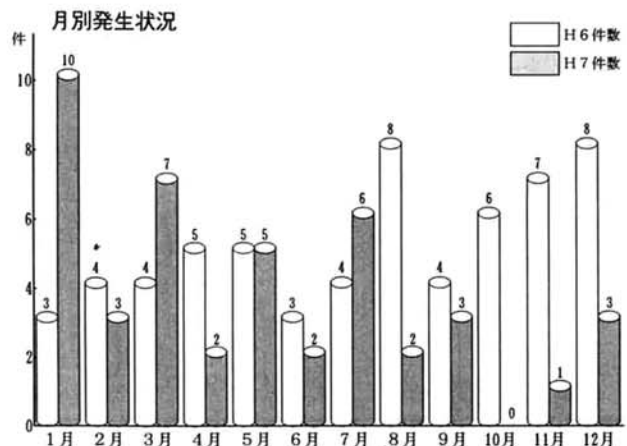
区分	年	平成7年 (A)	平成6年 (B)	増減	
				数(A-B)	%((A-B)/B)
件数		13,354	13,320	34	0.3
死者		295	279	16	5.7
傷者		16,383	16,131	252	1.6

区分	年	平成7年 (A)	平成6年 (B)	増減	
				数(A-B)	%((A-B)/B)
件数		185	229	△44	△19.2
死者		7	4	3	75.0
傷者		214	264	△50	△18.9

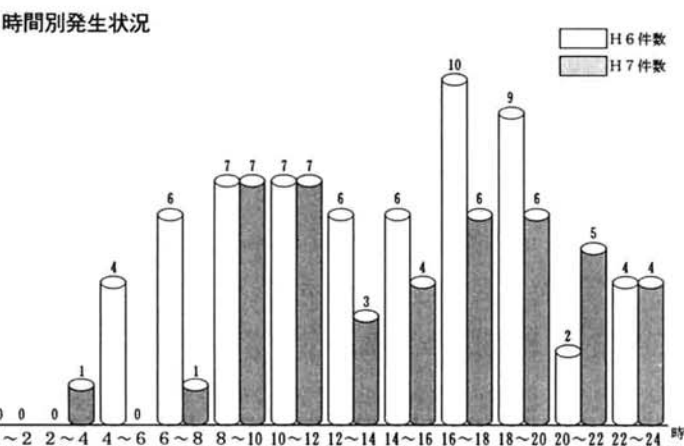
区分	年	平成7年 (A)	平成6年 (B)	増減	
				数(A-B)	%((A-B)/B)
件数		44	61	△17	△27.9
死者		1	0	1	-
傷者		52	73	△21	△28.8



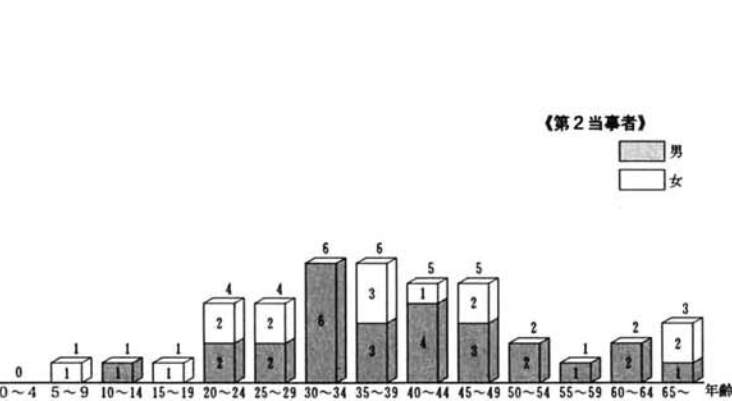
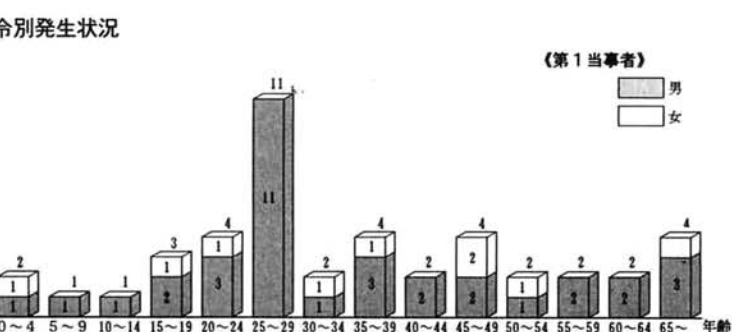
過去10年間の平均は件数46.2、傷者数55.1、死者数1.6。平成7年はいずれも平均より下回った。



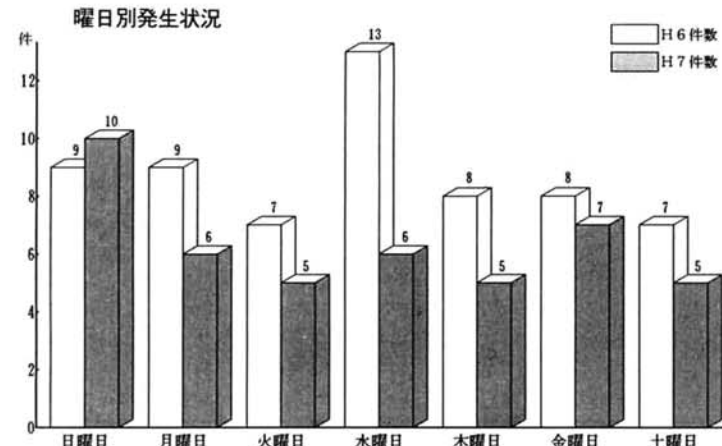
最も多かったのは1月の10件。この内の5割が、凍結時のブレーキ操作の不適当によるもの。



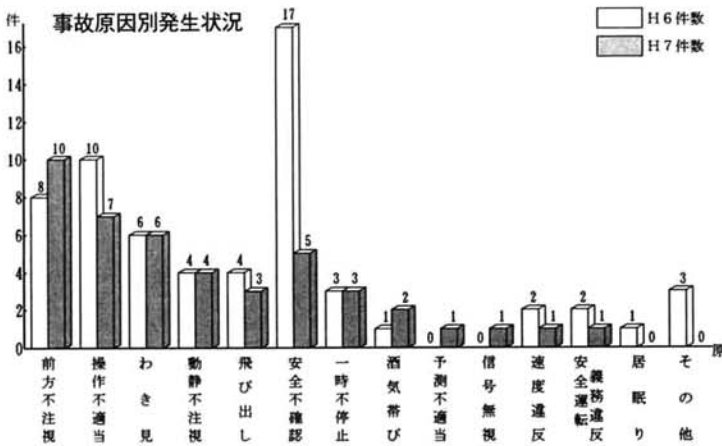
朝の通勤時間帯~正午、夕暮れ~宵という交通量の多い時間帯に多発。



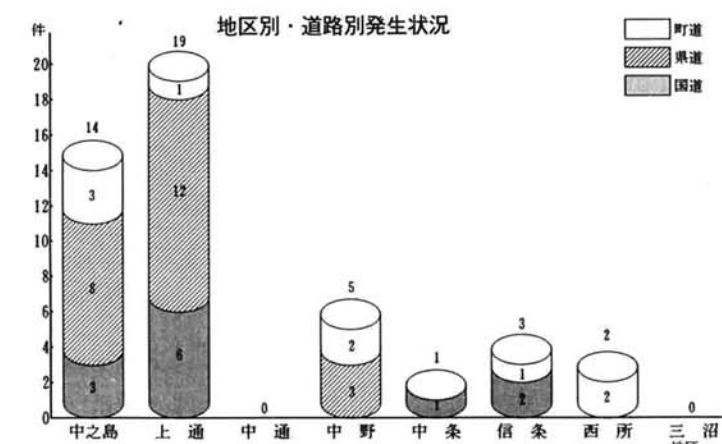
第1当事者(責任の重い方)では、25~29歳が突出。前年多発した若者および高齢者事故は大幅に減少。



最も多かったのは日曜日の10件。週末から休日(金~日曜)で全体の5割を占める。



前方不注意、わき見、安全不確認といった気の緩みや集中力の欠如によるものが目立つ。



国道8号線や主要地方道をかかえ、通行車両の多い上通および中之島の2地区で全体の75%を占める。

《町内交通事故発生状況》

区分	年	件数		死者		傷者	
		3月中	累計	3月中	累計	3月中	累計
	平成8年	5	16	0	0	6	18
	平成7年	7	17	0	0	7	19
	比較増減	-2	-1	±0	±0	-1	-1

死亡事故 0 連続294日 3/31現在

建設省からの
お知らせ

景観整備のイメージを あなたのすてきなアイデアで!

- 現在の洗堰を保存・活用して、記念碑・大河津資料館などを含む博物館公園として一体的に整備する
- 非常時の災害対策の拠点となる会議室・防災倉庫・臨時へ

整備に関する提案を募集

洗堰の周辺は、大河津洗堰改築事業の一環として建設省・中之島町・分水町が中心となって多くのみなさんに親しんでいた。ただ、整備していく計画です。

この整備計画の基本テーマや具体的な整備内容については「大河津洗堰周辺景観検討委員会」で今後も検討していきますが、よりよい施設整備を進めるために広く一般のみなさんからさまざまなご提案をいただき、それらを踏まえた中で同検討委員会において具体化していく予定です。

次のとおり、お気軽にご提言をお寄せください。

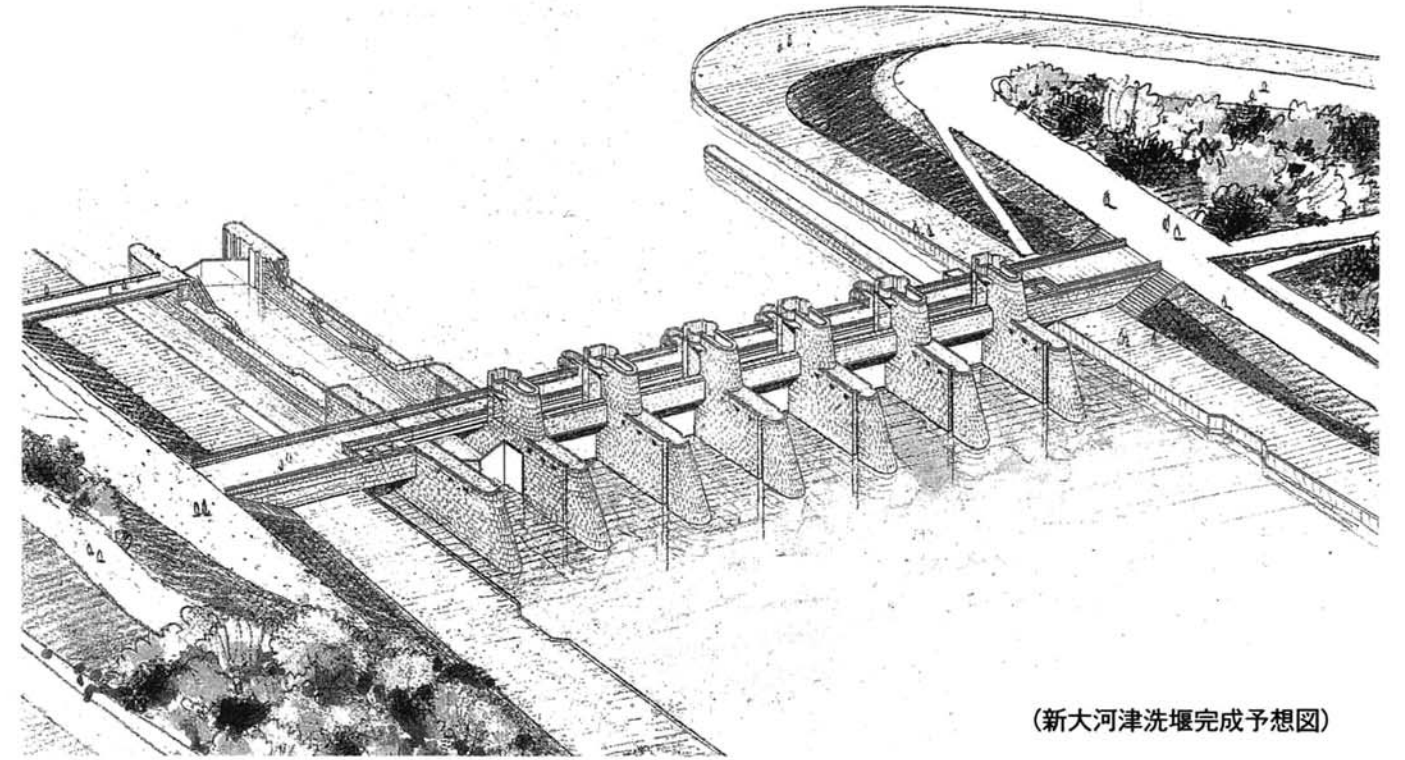
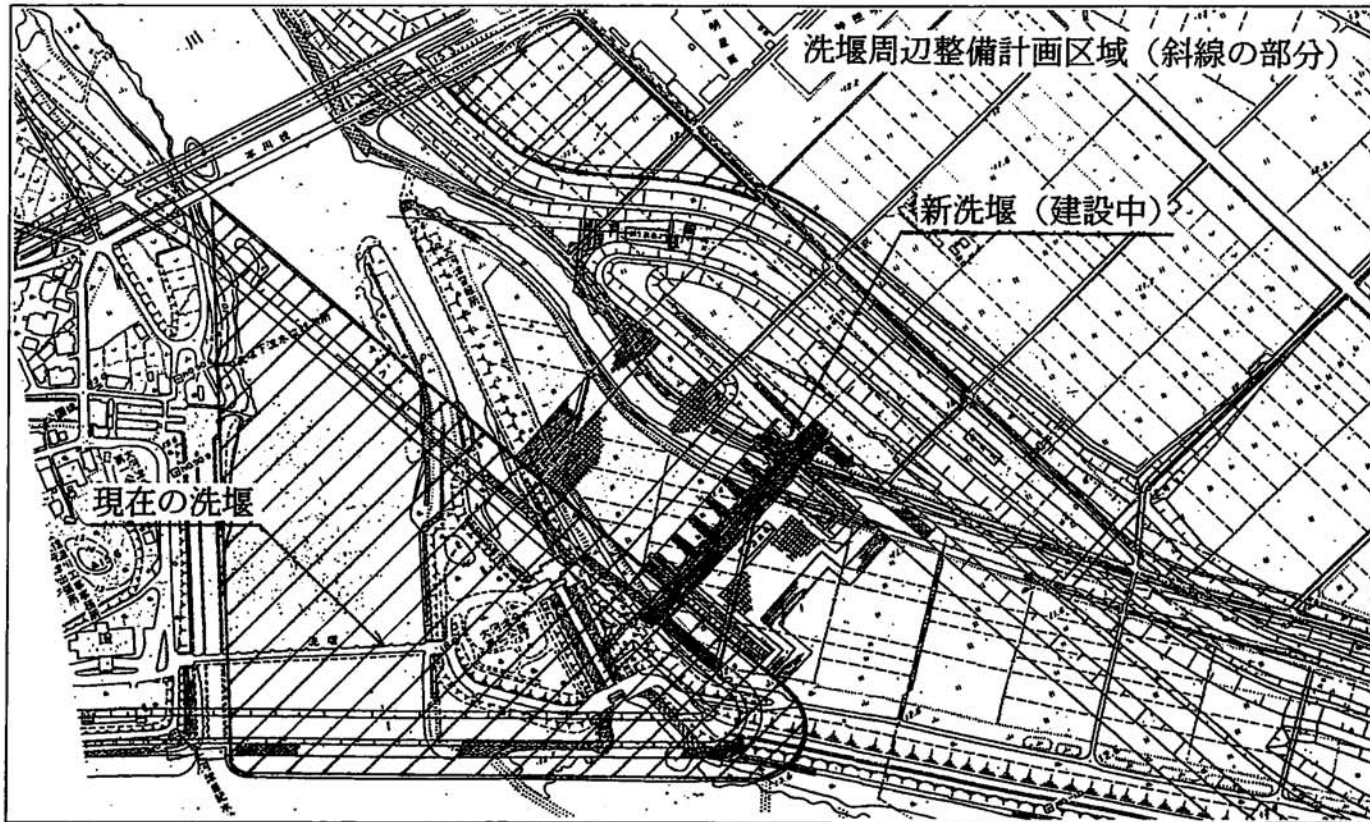
■ 提案内容

整備してほしい施設、周辺整備のイメージ(絵でも可)等

《例》



- 建設省大河津出張所(☎〇二五六―九七―二二二)
- 建設省信濃川工事事務所調査第二課(☎三三二―三〇二〇)
- 提出期限 四月三十日(火)
- 提出および問い合わせ先
- 建設省大河津出張所(☎〇二五六―九七―二二二)



(新大河津洗堰完成予想図)

新大河津洗堰の基本デザインが決定

周辺整備に関する提案を一般公募

新洗堰のデザインが決定

現在の大河津洗堰は、七十年以上にわたって越後平野を川の氾濫から守り続け、地域の発展を支えてきました。しかし、近年老朽化が著しいことから、建設省では平成四年以降、その改築事業を進めているところです。

新洗堰のデザインについては「大河津洗堰周辺景観検討委員会」で検討していますが、このたびその基本デザインが決定しました。

このデザインの基本方針は次の三点です。

(一) 安定感・安心感のあるデザイン

新洗堰は、安定感・安心感をもった構造物が良く、圧迫感や

不安定感を与える構造は避ける。

(二) 自然に溶け込むデザイン・素材

新洗堰を周辺の自然景観のなかに溶け込ませるデザイン・素材を採用する。

(三) 現在の洗堰イメージを踏襲する

慣れ親しんだ現在の洗堰のイメージを残したデザインとする。

これらの基本方針を踏まえ、従来の形式ではモーターを収納することで頭部が大きくなり不安定な外観となることから、最新の「油圧シリンダ方式」を日本でも最初に採用し、景観の圧迫感を排除することとしました。また、外観は現在の洗堰のもつ台形を基調とし、表面仕上げは

周辺の風景になじみやすい自然石を張ることとしています。

大河津洗堰周辺景観検討委員会 (敬称略)

委員長	豊口 協	長岡造形大学 学長
委員	早川 典生	長岡技術科学大学 教授
委員	大熊 孝	新潟大学 教授
委員	藤井 克之	墨彩画家・県立三条高校教諭
委員	藤田 正夫	分水町長
委員	樋山 衆男	中之島町長

平成8年度 胃がん・大腸がん検診のお知らせ

ここ数年、町内においても毎年必ず数名の方に胃がん、大腸がんが発見されています。そこで、より多くの方から検診を受けていただくために今年度は40歳および50歳(平成9年3月31日時点)の方全員に個別通知することにしました。

下記の日程で、「胃がん・大腸がん検診」を実施しますので必ず受診し、自己管理に努めましょう。

なお、住民検診受診申込調査票により希望された方には個別に通知します。

対象者
町内在住の希望者
検診料金
胃がん…800円
大腸がん…400円
(いずれも70歳以上の方は無料)

◎ 日時及び会場

月 日	受付時間	会 場	対 象 地 区	
4月30日(火)	午前7時30分～9時	西所公民分館	西所地区	
5月1日(水)		三沼公民分館	三沼地区	
5月2日(木)	午前7時～9時30分	中条新田大字事務所	信条地区	
5月7日(火)		中条集落開発センター	中条第一、中条第二、上沼新田	
5月8日(水)			中条中、中条東、中条宮村	
5月9日(木)		中野公民分館	中野地区	
5月10日(金)		中通公民分館	中通地区	
5月13日(月)		農村環境改善センター	藤山、中之島第一・第二・第三・第六、五百刈鶴ヶ曾根	
5月14日(火)			灰島新田、大曲戸、押切思川、押切駅前、池之島、坪根	
5月15日(水)			中興野第一～第四、大口、幸南、新栄	
5月16日(木)			中之島第四・第五・第七、猫興野、真弓、野口粕島	

※ 対象地区以外の会場でも受診できます。

上通地区の方はマイクロバスで送迎しますのでご利用ください。

【申込及び問い合わせ先】 保健福祉課 (☎61-2016)

平成七年度

献血功労表彰

平成七年度の献血功労表彰(五回以上)を受けられた方々は次のとおりです。
日ごろの献血事業に対するご理解、ご協力に感謝いたします。

献血功労表彰者 (敬称略)

氏名	回数	氏名	回数
高野 尚一	16回	金子 弘子	13回
石川 浩子	12回	小川 清美	6回
卯塚 光子	6回	本間 房子	6回
徳坂ヨシエ	5回	徳坂ヨシエ	5回
石川 久男	39回	古西 政美	30回
佐藤 博文	29回	田中次郎右工門	25回
山田日枝子	24回		

平成八年度 献血日程表

期 日	時 間	献 血 方 法	会 場
5月17日(金)	午前10時～正午 午後1時～3時	四〇〇ml 二〇〇ml	役場前
8月27日(火)	午前9時30分～11時 午後1時～3時	成 分	
9月26日(木)	午前9時～12時 午後1時～3時	四〇〇ml 二〇〇ml	
1月24日(金)	午前10時～12時 午後1時～3時	四〇〇ml 二〇〇ml	

国民年金 コーナー

国民年金の保険料は忘れずに納めましょう

人生八十年時代を迎えた今日、私たちの老後を守ってくれるのが国民年金です。

しかし、保険料の納め忘れがあると、将来年金を受けられないことがあります。安定した老後の生活を送るためにも、保険料は忘れずに納めましょう。

保険料は…

① 自営業者や学生などの第一号被保険者は、個人で保険料を納めなければなりません。平成八年度の保険料の月額は一万二千三百円です。

納め忘れないように…

保険料は市町村から送付される納付書によって納めますが、納め忘れを防ぐため、次の方法をおすすめします。

▼口座振替

預貯金口座から毎月自動的に引き落とされます。

▼前納制度

一定期間の保険料を前もってまとめて納めると、割引されます。

未納のままにしておく…

① 将来、老齢基礎年金が減額されたり、受けられなくなる場合があります。

② 病気やケガで万一障害の状態になっても、障害基礎年金を受けられない場合があります。

③ 働き手が死亡したときに、遺族基礎年金や死亡一時金等をもらえない場合があります。

受けられない場合があります。



老齢福祉年金を
受給しているみなさん
老齢福祉年金証書を
提出してください

老齢福祉年金を受給しているみなさん、四半期の年金を受けるときには町民課もしくは年金を受け取った郵便局へ証書を提出してください。後日、八半期の支払額を記入のうえお返しします。

証書の提出を忘れり遅れたりすると、次の年金を受けられないことがありますのでご注意ください。

5月の乳幼児 予防接種日程について

会場 農村環境改善センター
時間 午後1時50分～2時30分
*対象者には個別に通知します。

実施日	対象疾病	対 象 者
5月8日(水)	ツベルクリン反応検査	●平成7年1月1日～平成7年6月30日生まれ ●その他、4歳まで未接種の幼児
5月10日(金)	B C G	●8日のツベルクリン反応検査を受けて、陰性と判定された乳幼児
5月22日(水)	ツベルクリン反応検査	●平成7年7月1日～平成7年12月31日生まれ ●その他、4歳まで未接種の幼児
5月24日(金)	B C G	●22日のツベルクリン反応検査を受けて、陰性と判定された乳幼児
5月27日(月)	三種混合	●平成6年1月1日～平成6年6月30日生まれ ●その他、5歳まで未接種の幼児

数々の思い出を胸に 卒業式

三月十二日(火)に中之島中学校で、二十二日(金)には各小学校でそれぞれ卒業証書授与式が行われました。

中之島中学校からは、今年百八十五名が思い出という貴重な宝で胸をいっぱいにして未来へ羽ばたきました。吹奏楽部や陸上部の各種大会での活躍、生徒が一丸となり自主的・積極的に取り組んださまざまな生徒会活動……。「黄金時代を築いた」と式辞の中で宮田校長が話されたように、このたびの卒業生が残した輝かしい実績と中・中の精神は、後輩たちがそれをしっかりと受け継いでくれることでしょう。

保育所、小学校をそれぞれ修了、卒業したみなさんも、これまでとは違う環境の中で新しい仲間とともに一層がんばってください。

カメラ散歩



吹奏楽による華麗なアンサンブル

町制施行十周年記念のメイン事業の一つである「中之島夏まつり」。そこで繰り広げられる大民謡流しの「核」となる『中之島音頭』の曲が完成し、三月二十日(祝)にその録音を終了しました。

今年一月に歌詞が決定したことを受け、当町教育委員会への派遣経験をお持ちの早川克己氏に作曲を、さらに、同氏の紹介により栃尾市の市民楽団「栃尾ウインドアンサンブル」にその演奏を依頼し、このたびの録音となったものです。

文化センターを会場に行われたこの録音には、アンサンブルのメンバーに音響スタッフを加えた二十余名が参加し、早川氏の見守る中で順調に行われました。フルート、クラリネット、トランペットなど十数種類の楽器が織りなす美しい音色。町民のみなさんに親しみ歌い踊っていただけでも中之島音頭にふさわしい明るい仕上がりとりました。

制服を着込んで…もうりっぱな中学生です



中之島中学校



中之島中央小学校

卒業生全員による「旅立ちの日に」の記念合唱



中之島音頭の曲を録音

「栃尾ウインドアンサンブル」のみなさんによる華麗な演奏。躍動感あふれる明るい中之島音頭に仕上がりました



中之島音頭

すがすがしく、しかもわかりやすい見事な歌詞。作曲にあたっては、作詞者、関根利根雄氏の詞に寄せる思いを反映させ、子どもからお年寄りまでが容易に歌えるように配慮しました。(作曲者 早川克己氏)

生産基盤の更なる強化

JA中之島町 水稲共同育苗センターが完成。二十一世紀型農業の確立に向けて、昨年十一月からその建設を進めていたJA中之島町水稲共同育苗センターがこのたび完成し、三月二十八日(木)には百人を超える関係者が出席する中、竣工式が盛大に執り行われました。



完成したJA水稲共同育苗センター

圃場整備、湛水防除、広域管農団地農道整備などの大型事業が計画的に進められていることに加え、昨秋から稼働したカントリーエレベーターに続く稲作の拠点施設が完成したこと、二十一世紀に向けての中之島農業の生産基盤がより一層強化されました。



3月28日、竣工式での記念のテープカット

中之島音頭

作詞 関根利根雄
補作 八木 忠栄
作曲 早川 克己

春を浮かべて 雪どけ水が
悠々ながれる 信濃川
水のめぐみを 早苗が染めて
里はみどりに 衣替え ソレ
ヨイヨイ仲ヨイ 中之島

夏をいろどる 青田の風に
ゆれて大風 空に舞う
出会いふれあい 大籠籠に
たくす郷土の 心意気 ソレ
ヨイヨイ仲ヨイ 中之島

秋の実は 軒先までも
黄金波うつ コシヒカリ
ジャンボおにぎり 与茂七さまの
熱い思いが 生きていく ソレ
ヨイヨイ仲ヨイ 中之島

冬の蓬田に 北風吹いて
汗で握りだす 町の味
何が見えると 蓬根かざしや
はるか弥彦は 雪化粧 ソレ
ヨイヨイ仲ヨイ 中之島

春夏秋冬 このふるさとに
暮らす喜び さあ唄おう ソレ
ヨイヨイ仲ヨイ 中之島



長岡地域広域行政圏の キャッチフレーズが決定

豊かな自然環境と世界に開かれた産業・文化の拠点都市地域の形成をめざす長岡地域広域行政圏では、構成十三市町村の一体感を高めるため、圏域を象徴するキャッチフレーズを制定しようと、昨年来その準備を進めてきました。

五つの候補作品に対する一般住民のみなさんからの投票を募ったところですが、このたび、その集計結果がまとまり圏域のキャッチフレーズが制定されました。

長岡圏域キャッチフレーズ

『越後のまん中、夢発信基地』
この作品は、「越後のまん中」で圏域の位置を表し、そこから人の、地域の、未来の夢を発信

しているようすを表現しているものです。

なお、各作品の得票数は次のとおりです。

- ①越後のまん中、夢発信基地 ……一八三
- ②地域の時代へ、いちばん乗り ……七六
- ③みんなで見る夢、大きな夢 ……七二
- ④つながって、つづいて、未来へ ……六二
- ⑤地域で夢見る、地域で考える ……三五

(投票総数 四二八)

「ふるさとの四季」 スケッチコンクール 優秀作品展のお知らせ

中之島つくりう塾が公募していた第一回「ふるさとの四季」スケッチコンクール作品については、小・中学生のみなさんを中心に千八十点もの力作が寄せられました。そして、この中から選ばれた優秀作品十一点が「スケッチコンクール優秀作品展」として展示されます。

応募されたみなさんが真剣に、心を込めて描きあげたすばらしい「ふるさとの四季」を、ぜひご覧ください。

○展示期間

4月15日(月)～20日(火)

○展示会場

農村環境改善センター

▽問い合わせ先

産業課(☎6112015)

四月は 土地月間です

～大切に使うて生かす
みんなの土地～

国土利用計画法は国土の総合的かつ計画的に利用していくことを目的として、地価の安定とともに土地の乱開発の未然防止を図り、さらに遊休土地の有効利用の促進をめざすものです。

この法律は土地の投機的取引や地価の高騰を抑制し、乱開発などを未然に防ぐため、土地取引について届出制を設けています。次のとおり一定面積以上の土地取引をするときは、この法律によりあらかじめ知事に届出をしなければなりません。

- 市街化区域 ……二、〇〇〇㎡以上
- 市街化区域を除く都市計画区域 ……五、〇〇〇㎡以上
- 都市計画区域以外の区域 ……一〇、〇〇〇㎡以上

◇ ◇

なお、個々の取引面積は小さくても、合計すると一定面積以上になる一団の土地についても届出が必要です。

詳細については、本紙平成七年十二月号をご覧ください。

▽問い合わせ先

企画課(☎6112011)

初心者ゴルフ教室 開催

教育委員会では初心者向けのゴルフ教室を次のとおり開催します。

○日時

5月9日～7月11日の毎週木曜日(全10回)

午後7時～9時

○場所

リッツ企画(長岡市川崎町)

○対象者

町内在住者および町内事業所等への勤務者で、初心者のみ10名程度

○参加費

九、〇〇〇円(ボール代、入場料は別途個人負担)

○申込期限

4月25日(木) ただし、定員になりしだい締切

▽申込および問い合わせ先

生涯学習推進課(☎6611310)

事業主のみなさん
週40時間制への猶予期間は
残り一年です

昭和六十二年に労働基準法が改正され、週法定労働時間四十時間制が定められました。特に中小規模事業場のために約十年の猶予期間が設けられました。この猶予期間も残り一年をきり、平成九年四月一日からは一部の特例業種を除き、全面的に週四十時間制が適用されます。

各事業場で定める一週間の所定労働時間は法定労働時間を超えてはならないこととなりますので、確認の上、早めの対応をしてください。

※ 特例業種として現在定められているものは、商業、映画・演劇業、保健衛生業、接客・娯楽業の事業の内、従業員10人未満規模の事業場です。

▽問い合わせ先
最寄りの労働基準局・労働基準監督署

新潟県高齢者大学 学生募集

新潟県高齢者大学では平成八年度の学生を募集しています。

○入学資格

県内に居住し、地域の社会活動等に対する意欲と情熱をもつ概ね60歳以上の方

ただし、専門課程については基礎学習課程を修了した方を優先する

○講座の種類・教材費・会場等

基礎学習課程
・パストラル長岡(長岡市今朝白二一七二五)

・27日間(2年間)

・定員 50名

・教材費 三、〇〇〇円

・専門課程(福祉ボランティア)

・長岡市高齢者センターけさじろ(長岡市今朝白二一八一一八)

・8日間(1年間)

・定員 30名

・教材費 三、〇〇〇円

・専門課程(ワープロ)

・長岡情報ビジネス専門学校(長岡市弓町一八一一三七)

・10日間(1年間)

・定員 20名

・教材費 四、〇〇〇円

※ いずれも授業料は無料です。なお、長岡のほかに新潟および上越会場もあります。

○学習期間

6月～10月

○募集手続き

入学申込書に必要事項を記入の上、80円切手を貼った返信用封筒を添えて提出

○受付期限

4月25日(木)

▽申込および問い合わせ先

・保健福祉課(☎6112016)

・新潟県高齢者大学事務局(〒九五〇 新潟市新光町七二〇25128511400)

「国税専門官」採用試験
受験者募集
人事院・国税局では「国税専門官」採用試験の受験者を次のとおり募集しています。

○受付期間
5月7日(火)～14日(火)
(土・日曜日は除く)

午前9時～午後5時

○受験資格
昭和44年4月2日～昭和50年4月1日生まれの人

○試験の程度

大学卒業程度

○採用予定数

約五二〇名

○試験日および試験地

・第一次試験 6月22日(土)・23日(日)

・第二次試験 8月26日(月)・27日(火)

・合格発表 8月2日(金)

・最終 9月11日(水)

▽申込請求および問い合わせ先
最寄りの国税局人事第二課

「ふれ愛健康ダイヤル」のご案内
三条保健所では赤ちゃんからお年寄りまでの健康に関するあらゆる相談に対し、担当者が専用電話で応じる「ふれ愛健康ダイヤル」を設けています。

お気軽にご利用ください。お電話で健康相談
保健婦が健康に関するなんでも相談に応じます。

月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分
○電話番号
025613418908
テレホンダイヤルサービス
食品や環境に関することなどの最新情報を提供します。

○時間
月～金曜日の午後5時30分～明朝8時30分
土・日・祝日は終日
○電話番号
テレホン健康相談と同じ
○情報内容
4月1日～16日
鳥を見に行きませんか
4月17日～30日
更年期障害と言われた方へ
5月1日～15日
受けていますか？胸のレントゲン
5月16日～31日
こどもの言葉の遅れについて
▽問い合わせ先
三条保健所地域保健課(☎025613612363)

長岡短期大学
公開講座のご案内
長岡短期大学では、次のとおり公開講座の受講者を募集して

います。
○講座名
『やさしい英会話とアメリカ文化』
○講師
マーサ・ベサク博士
○講座概要
独自の教材・資料を使い、毎回テーマに沿った講義と会話練習を通じてコミュニケーション能力を高めるとともに、アメリカ文化に対する理解を深める
○日程
5月8日～6月26日の間の毎週水曜日(全8回)
午後6時30分～8時30分
○場所
長岡短期大学(長岡市御山町)
○対象者
英会話とアメリカ文化に興味のある一般の方20名
○受講料
五、〇〇〇円
○申込方法
4月22日(月)～26日(金)の間に電話またはFAXで
▽申込および問い合わせ先
長岡短期大学生涯学習センター(☎3911600 FAX 3318792)

長岡短期大学では、次のとおり公開講座の受講者を募集して

います。
○講座名
『やさしい英会話とアメリカ文化』
○講師
マーサ・ベサク博士
○講座概要
独自の教材・資料を使い、毎回テーマに沿った講義と会話練習を通じてコミュニケーション能力を高めるとともに、アメリカ文化に対する理解を深める
○日程
5月8日～6月26日の間の毎週水曜日(全8回)
午後6時30分～8時30分
○場所
長岡短期大学(長岡市御山町)
○対象者
英会話とアメリカ文化に興味のある一般の方20名
○受講料
五、〇〇〇円
○申込方法
4月22日(月)～26日(金)の間に電話またはFAXで
▽申込および問い合わせ先
長岡短期大学生涯学習センター(☎3911600 FAX 3318792)